

NPO 法人 Interactive Systems

設立趣旨書

1 趣旨

3年に及ぶコロナ禍を経て、人との物理的な繋がりを育み、心の豊かさを満たす文化芸術の活動は大きな影響を受けました。不要不急と指摘されながらも、各地域でそれぞれの工夫を凝らして、文化の火を消してはいけないという活動が続けられた結果、緩やかに復帰の道を辿っていますが、オンラインを始めとした非物理的なコミュニケーションが主となる事で、その場でしか体験できないもの、作り上げられないものに対する価値観に大きく変化が生じています。

拠点となる静岡県浜松市は、様々な伝統・文化・工業・音楽が花開くものの、商業的、物質主義的な価値観の影響が強く、形のない物を生きる原動力に変えるという活動が弱い事が課題です。また、地産の優れた表現者や地域の特性があるにも関わらず、外部（主に首都圏）の力を借りたまちづくりが隆盛し、内側から盛り上げるというモチベーションを上げなければ、地域の活性化はできないのではないかと認識しました。

忘れられた地域独特の魅力や、まだ発掘されていない強み、それらを生かして何か新たなムーブメントを起こしたいと考える人々は浜松に存在し、常に方法を模索しています。

その状況をうけ、地域で活動したい人々、団体、そしてコミュニティそのものを支援する仕組みが必要だと思い、今回のNPO法人設立に至りました。エンターテインメントと縁を多く楽しむという意味を込めて命名した法人名です。

すでに任意団体での活動歴はありますが、一つの目的…例として演劇を作る。といった区分にのみ焦点を当てるのであれば継続も可能ですが、場を作り、人を募り、それぞれの人々が自由にまちづくりに関わりながら文化事業を行えるコミュニティを維持するためには、人員的にも資金的にも任意団体では限界だと感じております。

今回、法人として申請するに至ったのは、任意団体として活動してきた活動や事業をさらに地域に定着させ、継続すること。そしてトップダウンではない能動的な団体として他地域の行政や関連団体との連携を深めていく必要がある事から、社会的にも認められた公的な組織として設立し、営利目的でなく、多くの市民に参画してもらう必要がある事。

また、オンラインツールを始めとした、現代ならではの手法を使用・維持・拡張するにあたり、優遇対象となるNPO法人は適切な制度であり、無駄な予算は使わず、最大限事業に生かすことができると判断しました。

2 申請に至るまでの経過

- 2011年5月 演劇ユニット FOX WORKS 設立（任意団体）
※以下、自主公演は割愛
はままつ演劇フェスティバル実行委員会（西部演劇連絡会）所属
- 2016年4月 浜松市中区名塚に多目的スペース Sketchbook Theater 開設
- 2017年～19年 ふじのくに文化プログラム事業採択
浜松 OpenArt 事業協力
- 2021年 Sketchbook Theater を地主要望により一時閉設
浜松市中区高丘に拠点を移動
浜松 OpenArt 事業協力
浜松創造都市事業実施
袋井メロープラザ 演劇体験 協力
SPAC 『忠臣蔵』演出助手協力
- 2022年 浜松創造都市事業実施
袋井 メロープラザ（市民劇団メロー）プロデュース公演
浜松創造都市事業実施
西部演劇連絡会 事業協力
西部しんきん地振興財団助成事業実施
- 2023年 ※23年度同事業継続採択
東アジア文化都市地域連携プログラム採択
- 2024年 西部しんきん地振興財団助成事業協力
市民協働ミュージカル「SAVE」
- 2025年 市民協働プロデュース公演「人間風車」
ふじのくに演劇コンクール 芸術祭賞（最優秀賞）受賞
- 2026年 4月6日 設立総会開催
任意団体および、関係者にて法人立上げの意思確認
任意団体の活動は継続。
市民参画事業についての運営を法人にて管理し協力団体として帰属する。

令和8年5月20日

NPO 法人 Interactive Systems

設立代表者 狐野 利典